

令和6年12月23日(月)

校長室より(116)



こんにちは。

2024年の<sup>さいしゅうとうこうび</sup>最終登校日になりました。<sup>たいいくかん ぜんこうちょうかい</sup>体育館で全校朝会がありました。

私の話の内容に<sup>ないよう</sup>合わせて、<sup>あきよしせんせい</sup>秋吉先生、<sup>こしべせんせい</sup>越部先生、<sup>にしかたせんせい えん</sup>西方先生に演じてもらいました。

三咲っ子のみなさん、おはようございます。

今日は、2024年に学校に来る最後の日です。夏休みが終わってから今日まで、80日近く学校で勉強したり遊んだりしました。明日からは、13日間の『冬休み』になります。今度学校に来るのは、1月6日の月曜日で、その時は『2025年』になっています。

これから、冬休みと2025年を迎えるみなさんに、私から3つお願いがあります。

1つ目は、『**友達のことを疑わない 決めつけない**』です。

ある学校で、こんなことがありました。

- ① 教室に1本の鉛筆が落ちていました。
- ② 鉛筆を見つけた中村君は、それを拾って、近くの席の八代君の机の中に入れてあげました。
- ③ でも、その鉛筆は、少し離れたところの席の白石君の物でした。
- ④ 自分の鉛筆が八代君の机の中にあることを知った白石君は、八代君が取ったと思いました。
- ⑤ 疑われた八代君は、とても悲しい気持ちになりました。

という、できごとです。

自分が親切でしたことや、ちょっとした勘違いが原因で、友達をいつの間にか傷つけてしまうことがあります。そういうときは、すぐに解決ができるように担任の先生に相談してください。

2つ目は、『**友達から借りた物は、その人に返す そのまま他の人に貸さない**』です。

ある学校で、こんなことがありました。

- ① 新しいサッカーボールを買ってもらった中村君は、ボールを使っていい公園で、ドリブルをして遊んでいました。
- ② そこへ八代君が来て「そのボール、ちょっと貸して」と言いました。優しい中村君は、すぐ貸してあげました。そしてそのまま、帰る時間になりました。
- ③ 八代君がリフティングをして遊んでいると、白石君がやってきて「そのボール、ちょっと貸して」と言いました。優しい八代君は、すぐ貸してあげました。
- ④ 友達とパスをして遊んだ白石君は、八代君にボールを返そうとしましたが、八代君は「そのボールは、中村君のだよ」と言いました。

⑥ でも白石君は、中村君のことを知りませんでした。

⑦ 仕方ないので、白石君はサッカーボールを公園のベンチに置いて帰りました。

⑧ 次の日、中村君がサッカーボールを探しに来ましたが、どこにもありませんでした。

という、できごとです。結局、そのサッカーボールはなくなってしまいました。

友達から借りた物は、どんな物でも必ず借りた人がその人に直接返してください。

3つ目は、『忘れ物を取りに来ない 取りに戻らない』です。

ある学校で、こんなことがありました。

① 前の週に給食当番だった中村君は、金曜日に白衣を持ち帰って洗濯してもらいました。

② 月曜日の朝、目が覚めると寝坊をしていたので、急いで準備をして、朝ご飯を食べて、歯を磨いて、出かけました。

③ いつもの交差点で、同じクラスで同じグループの八代君と会いました。その八代君の持っている手提げ袋から、給食当番の白衣が見えました。

④ 中村君は、白衣を忘れたことに気付きました。「忘れてら、次の当番の白石君に迷惑をかけてしまう。」と思った中村君は、急いで取りに戻ろうとしました。

⑤ 歩道には、たくさんの子供たちがいて走れなかったなので、歩道の下を走りました。急いでいるので、あまり前を見ていませんでした。

⑥ そのとき、前からトラックが来ました。トラックの運転手さんが中村君に気付いて、急ブレーキをかけて止まりました。

⑦ トラックがギリギリで止まったので、交通事故にはなりませんでしたが、ぶつかっていたら、大きな事故になるところでした。

という、できごとです。

どんな忘れ物でも、自分の命より大切な物はありません。忘れ物をしてしまったときは、取りに戻らず、学校に着いたらすぐに先生に言いましょ。必ず、何かいい方法を考えてくれます。

3つのお願いをしました

「友達のことを疑わない 決めつけない」「友達から借りた物は、その人に返す そのまま他の人に貸さない」「忘れ物を取りに来ない 取りに戻らない」です。

ここまでだったのですが、もうひとつ話すことができてしまいました。

4つ目は、『友達の物に落書きしない』です。

ある学校で、こんなことがありました。

① 担任の中村先生が、みんなから出されたノートを見ていると、表紙に落書きされたノートが何冊も見つかりました。そこには、言ったり書いたりしてはいけない言葉もありました。

② 落書きは、同じ人が書いた文字でした。

③ ノートの持ち主が見つかる前に先生が気付きましたが、落書きを消すことはできませんでした。

という、できごとです。

自分がされて嫌な気持ちになることは、絶対にしないようにしてください。

これで、今日の私の話は終わりにします。

明日から楽しい冬休みを過ごして、2005年1月6日に元気に登校してください。